

## 癌化学療法輸液約束処方 脳6 髄膜癌腫症

癌種 悪性リンパ腫、白血病、乳癌、肺癌などによる癌性髄膜炎

レジメン名 MTX AraC髄注療法

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与日
メトレキセート	メトレキサート	MTX	0.2~0.4mg/kg	ゆっくり 髄注	1~2回/週
キロサイド	シタラビン	AraC	25~40 mg		
デカドロン	デキサメサゾン	DTX	4 mg		
生理食塩水		NS	5~10 ml		

MTX/AraC髄注

メトレキセート 0.2~0.4mg/kg  
 キロサイド 25~40 mg  
 デカドロン 4 mg  
 生理食塩水 5~10 ml

髄注

《調製方法》

- ① 規定量の生理食塩水を10~20mlのシリンジで採取しMTXを溶解する。
- ② キロサイド(20mg/V:1ml)、デカドロン1mlを加える。
- ③ ロックキャップを付けて払い出す。

【備考】

- ① 髄注は、1週間あたり、1~2回。
- ② 総コース制限なし。
- ③ 休薬規定:Grade2以上の骨髄抑制
- ④ 減量規定:Grade2以上の骨髄抑制
- ⑤ 乳癌、肺癌による癌性髄膜炎は保険適用なし。

H29.3.16 作成